



平成27年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年6月9日 東

上場会社名 株式会社ミロク 上場取引所  
 コード番号 7983 URL <http://www.miroku-jp.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 弥勒 美彦  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 中澤 紀明 (TEL) 088-863-3310  
 四半期報告書提出予定日 平成27年6月15日 配当支払開始予定日 平成27年7月10日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年10月期第2四半期の連結業績 (平成26年11月1日～平成27年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年10月期第2四半期	5,687	△8.9	362	△13.9	450	△21.1	276	△38.7
26年10月期第2四半期	6,239	3.6	421	20.0	571	29.7	451	57.6

(注) 包括利益 27年10月期第2四半期 438百万円(△24.8%) 26年10月期第2四半期 583百万円(16.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年10月期第2四半期	19.03	—
26年10月期第2四半期	31.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年10月期第2四半期	15,085	10,486	69.5
26年10月期	14,599	10,106	69.2

(参考) 自己資本 27年10月期第2四半期 10,486百万円 26年10月期 10,106百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年10月期	—	4.00	—	4.00	8.00
27年10月期	—	4.00	—	—	—
27年10月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年10月期の連結業績予想 (平成26年11月1日～平成27年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,800	△7.4	500	△28.1	630	△30.0	390	△39.3	26.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、 除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年10月期2Q	15,027,209株	26年10月期	15,027,209株
27年10月期2Q	490,270株	26年10月期	489,777株
27年10月期2Q	14,537,251株	26年10月期2Q	14,539,340株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策や日本銀行の金融政策などにより、円安及び株価上昇が継続する中、企業収益や雇用情勢は改善が見られ、景気は緩やかな回復基調が続いております。一方では、円安による原材料の価格上昇や欧州等の経済情勢などの不安要素もあり、先行きは不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは顧客の期待に応えられる製品づくりを目指すと同時に原価低減に取り組むなど、グループ一丸となって業績向上に努めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は5,687百万円(前年同期比8.9%減)、経常利益は450百万円(前年同期比21.1%減)、四半期純利益は276百万円(前年同期比38.7%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 猟銃事業

主力製品である上下二連銃及びボルトアクションライフルの販売数量は前年同期を若干下回りました。その結果、売上高は3,324百万円(前年同期比2.7%減)、セグメント利益(営業利益)は290百万円(前年同期比7.5%減)となりました。

② 工作機械事業

加工部門及びツール部門は堅調に推移したものの、主力の機械部門で一部の製品が次月にずれ込み、売上高は前年同期を若干下回りました。その結果、売上高は1,222百万円(前年同期比6.2%減)、セグメント利益(営業利益)は168百万円(前年同期比22.8%減)となりました。なお、売上高につきましては、セグメント間の内部売上高5百万円を含んでおります。

③ 自動車関連事業

搭載車種のモデルチェンジを控え受注数量の調整が継続しており、主力の純木製ステアリングハンドル及びシフトノブの販売数量は前年同期を下回りました。その結果、売上高は1,142百万円(前年同期比25.3%減)、セグメント利益(営業利益)は5百万円(前年同期比36.5%減)となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績は、平成26年12月15日に公表いたしました連結業績予想数値を修正しております。詳細につきましては、本日発表の「業績予想と実績との差異に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(法人税等の税率変更による繰延税金資産及び繰延税金負債の金額の修正)

「所得税法等の一部を改正する法律」(平成27年法律第9号)及び「地方税法等の一部を改正する法律」(平成27年法律第2号)が平成27年3月31日に公布され、平成27年4月1日以後に開始する連結会計年度から法人税率等の引下げ等が行われることとなりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は従来の35.4%から平成27年11月1日に開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異については32.8%に、平成28年11月1日に開始する連結会計年度以降に解消が見込まれる一時差異については、32.1%となります。

この税率変更により、当第2四半期連結累計期間の繰延税金負債が15百万円減少し、法人税等が6百万円、未払法人税等が6百万円、その他有価証券評価差額金が15百万円それぞれ増加しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年4月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,485,231	1,422,555
受取手形及び売掛金	2,455,751	2,276,080
たな卸資産	2,629,649	3,261,671
その他	400,785	341,086
貸倒引当金	△313	△299
流動資産合計	6,971,103	7,301,094
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,198,038	1,173,134
機械装置及び運搬具(純額)	1,060,585	965,405
土地	1,559,995	1,687,995
その他(純額)	118,444	138,505
有形固定資産合計	3,937,064	3,965,041
無形固定資産		
のれん	135,933	118,941
その他	120,406	106,709
無形固定資産合計	256,340	225,651
投資その他の資産		
投資有価証券	2,385,274	2,557,074
その他	1,096,453	1,076,625
貸倒引当金	△46,603	△39,603
投資その他の資産合計	3,435,125	3,594,096
固定資産合計	7,628,530	7,784,789
資産合計	14,599,633	15,085,884

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年4月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,526,616	1,383,940
短期借入金	—	500,000
未払法人税等	172,212	162,463
賞与引当金	94,921	344,715
役員賞与引当金	43,000	16,513
その他	762,375	372,143
流動負債合計	2,599,125	2,779,775
固定負債		
長期借入金	700,000	700,000
繰延税金負債	184,615	222,214
役員退職慰労引当金	274,489	185,406
退職給付に係る負債	668,861	656,666
その他	66,118	55,745
固定負債合計	1,894,084	1,820,032
負債合計	4,493,210	4,599,808
純資産の部		
株主資本		
資本金	863,126	863,126
資本剰余金	519,484	519,484
利益剰余金	8,421,795	8,639,302
自己株式	△74,663	△74,821
株主資本合計	9,729,743	9,947,092
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	228,080	349,143
為替換算調整勘定	148,599	189,839
その他の包括利益累計額合計	376,679	538,983
純資産合計	10,106,423	10,486,075
負債純資産合計	14,599,633	15,085,884

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年11月1日 至平成27年4月30日)
売上高	6,239,386	5,687,051
売上原価	5,138,659	4,689,079
売上総利益	1,100,727	997,971
販売費及び一般管理費	679,612	635,395
営業利益	421,114	362,576
営業外収益		
受取配当金	8,316	8,638
持分法による投資利益	237	26,559
補助金収入	108,600	—
受取保険金	929	26,669
その他	40,057	29,846
営業外収益合計	158,140	91,713
営業外費用		
支払利息	3,173	2,573
その他	4,766	940
営業外費用合計	7,939	3,513
経常利益	571,315	450,776
特別利益		
段階取得に係る差益	40,043	—
特別利益合計	40,043	—
税金等調整前四半期純利益	611,359	450,776
法人税等	160,352	174,090
少数株主損益調整前四半期純利益	451,007	276,685
四半期純利益	451,007	276,685



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年11月1日 至平成27年4月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	451,007	276,685
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	101,388	112,537
為替換算調整勘定	3,126	7,752
持分法適用会社に対する持分相当額	28,192	42,013
その他の包括利益合計	132,706	162,303
四半期包括利益	583,713	438,988
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	583,713	438,988

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年11月1日 至 平成26年4月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	猟銃 事業	工作機械 事業	自動車 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	3,415,684	1,287,289	1,530,597	6,233,572	5,814	6,239,386	—	6,239,386
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4	16,386	—	16,391	—	16,391	△16,391	—
計	3,415,689	1,303,676	1,530,597	6,249,963	5,814	6,255,777	△16,391	6,239,386
セグメント利益 又は損失(△)	313,505	218,688	9,402	541,596	△13,779	527,817	△106,702	421,114

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、木材関連事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△106,702千円には、セグメント間取引消去2,596千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△109,299千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない提出会社の営業費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「猟銃事業」セグメントにおいて、(株)ミロク工芸の株式を追加取得し連結子会社としたことにより、のれんが発生しております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第2四半期連結累計期間においては169,916千円であります。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年11月1日 至 平成27年4月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	猟銃 事業	工作機械 事業	自動車 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	3,324,504	1,216,673	1,142,592	5,683,770	3,281	5,687,051	—	5,687,051
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	5,758	—	5,758	—	5,758	△5,758	—
計	3,324,504	1,222,432	1,142,592	5,689,528	3,281	5,692,809	△5,758	5,687,051
セグメント利益	290,078	168,768	5,973	464,820	682	465,503	△102,926	362,576

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、木材関連事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△102,926千円には、セグメント間取引消去2,295千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△105,222千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない提出会社の営業費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。